

一般国道2号 廿日市高架橋

～ 平成24年3月開通に伴い住民アンケート調査を行いました ～

平成24年11月

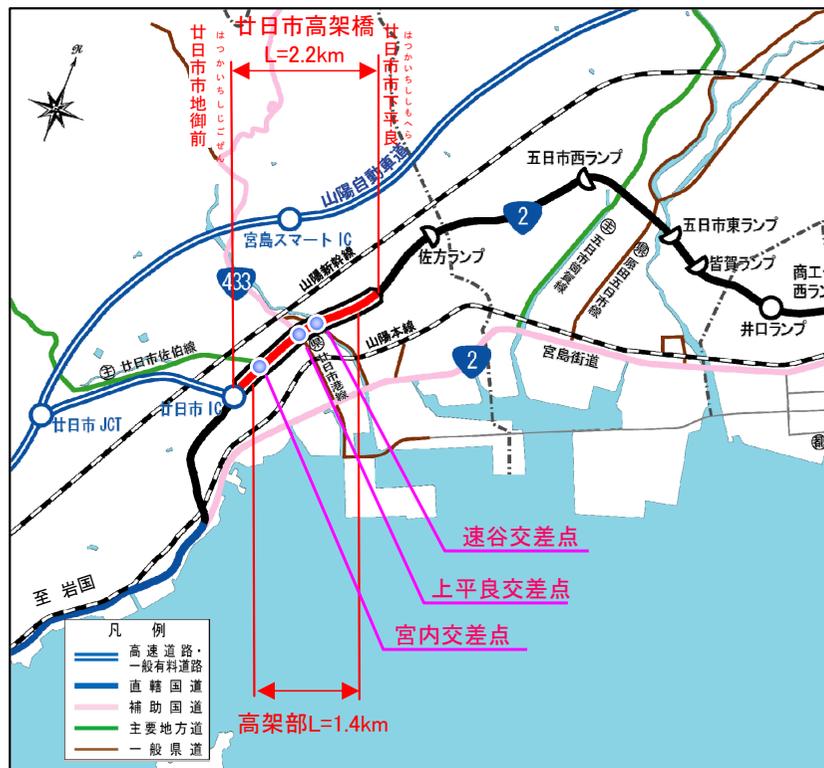
国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

■廿日市高架橋の概要

- ・廿日市高架橋は、廿日市市の交通渋滞の解消や安全性・利便性の向上、広島市と周辺地域の連携強化に資する道路です。
- ・廿日市市内の速谷交差点・上平良交差点・宮内交差点の交通渋滞は著しく、周辺地域の利便性の低下等が大きな問題となっていました。

これらの課題を解消し、円滑な交通を実現するために、廿日市高架橋の整備を進めてきました。

- ・平成24年3月1日にはこの廿日市高架橋区間L=2.2kmが2車線供用、3月26日には4車線で供用しました。



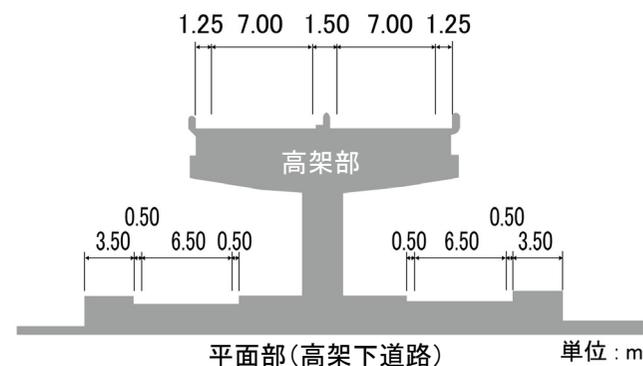
開通区間の概要

		廿日市高架橋	平面部
区間	起点	広島県廿日市市平良一丁目	広島県廿日市市下平良
	終点	広島県廿日市市串戸五丁目	広島県廿日市市地御前二丁目
延長		L=1.4km	L=2.2km
道路構造	規格	第1種第3級(自動車専用道路)	第4種第1級(宮内交差点以東) 第3種第2級(宮内交差点以西)
	設計速度	80km/h	60km/h
	標準幅員	W=18.0m	W=34.5m
	車線数	4車線	4車線
	構造	高架構造	平面構造

経緯

- 平成 9年度 都市計画決定
- 平成14年度 工事着手
- 平成24年3月 供用

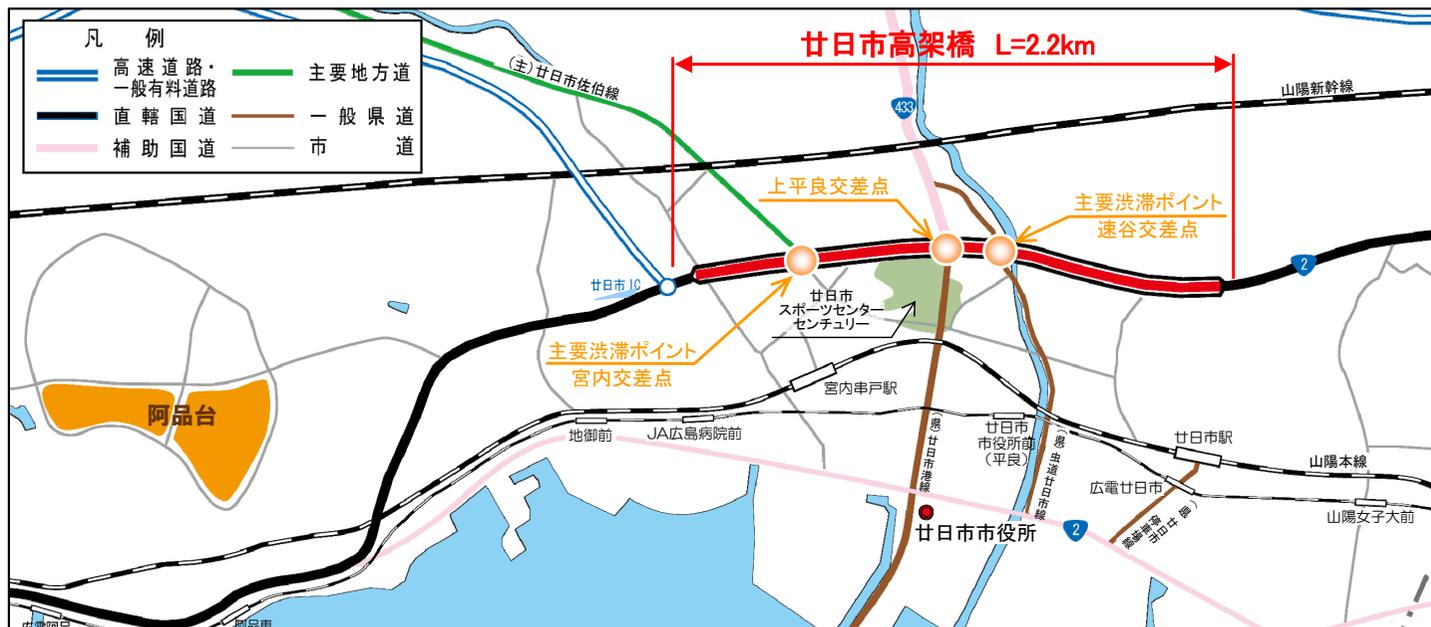
標準断面図



この度、廿日市高架橋開通に関して、地域にお住まいの方々に住民アンケート調査を実施しましたので、ご紹介します。

■廿日市高架橋の開通後に関する住民アンケート調査について

- ・廿日市高架橋の開通に関して、廿日市市阿品台地区へお住まいの方々に住民アンケート調査を平成24年9月に実施しました。
- ・アンケート調査票は534世帯に配布し、285票を回収しました。回収率は約53%です。



住民アンケート調査の概要

【調査の主旨】

廿日市高架橋の開通により、地域にお住まいの方々がどのように感じているかを把握することを目的にアンケート調査を実施

【対象地域】

廿日市高架橋の利用が想定される
廿日市市阿品台地区にお住まいの方々

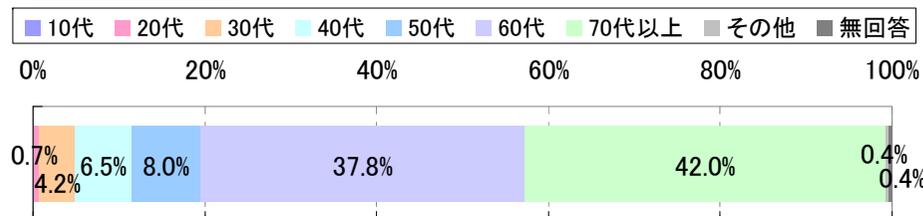
【配布、回収状況】

配布数	回収数	回収率
534	285	53%

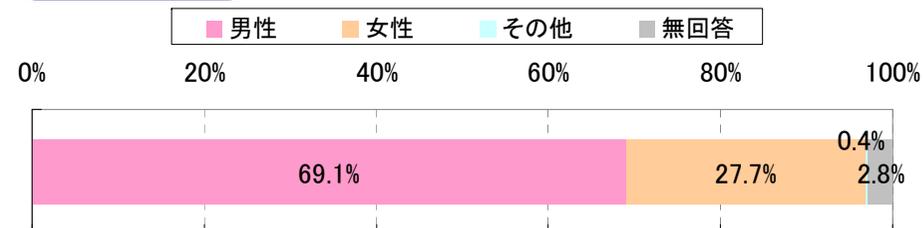
【調査期間】

平成24年9月19日～9月30日

年齢



性別

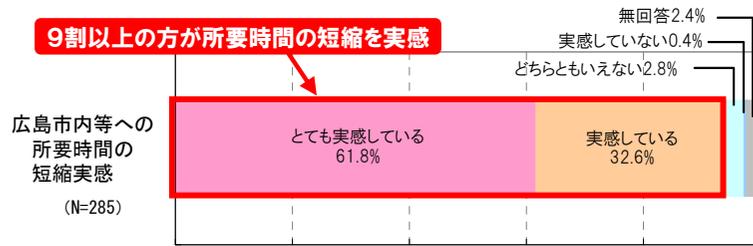


■廿日市高架橋の開通後に関する住民アンケート調査について

・廿日市市阿品台地区への住民アンケート調査結果では、9割以上の方が広島方面への所要時間が短縮したと実感しています。
 ・また、開通前の国道2号平面部(高架下道路)の速谷・上平良・宮内交差点で発生していた交通の混雑緩和についても、9割以上の方が実感しており、そのうち約6割の方は期待以上に緩和したと実感しています。



広島方面への所要時間短縮の実感



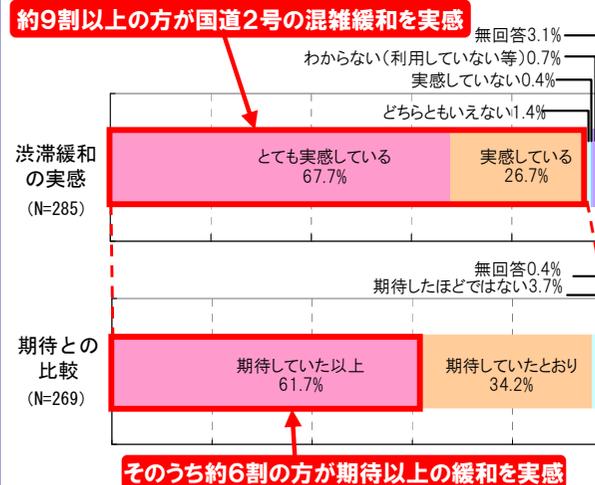
地域の声

長年の交通渋滞が解消し、五日市、井口方面への外出のための時間が思った以上に短縮できて、とても喜んでます。廿日市から広島市内がとても近くなったと感じます。あわせて宮内交差点で、阿品台方面から右折する時もスムーズに通行でき、非常に便利になりました。



(周辺地域住民の40代女性より)

国道2号の混雑緩和の実感



地域の声

廿日市高架橋が出来てから市内と家の往復が苦でなくなりました。連休、花火大会など全く混雑しないし、速谷交差点や宮内交差点もスムーズになりました。

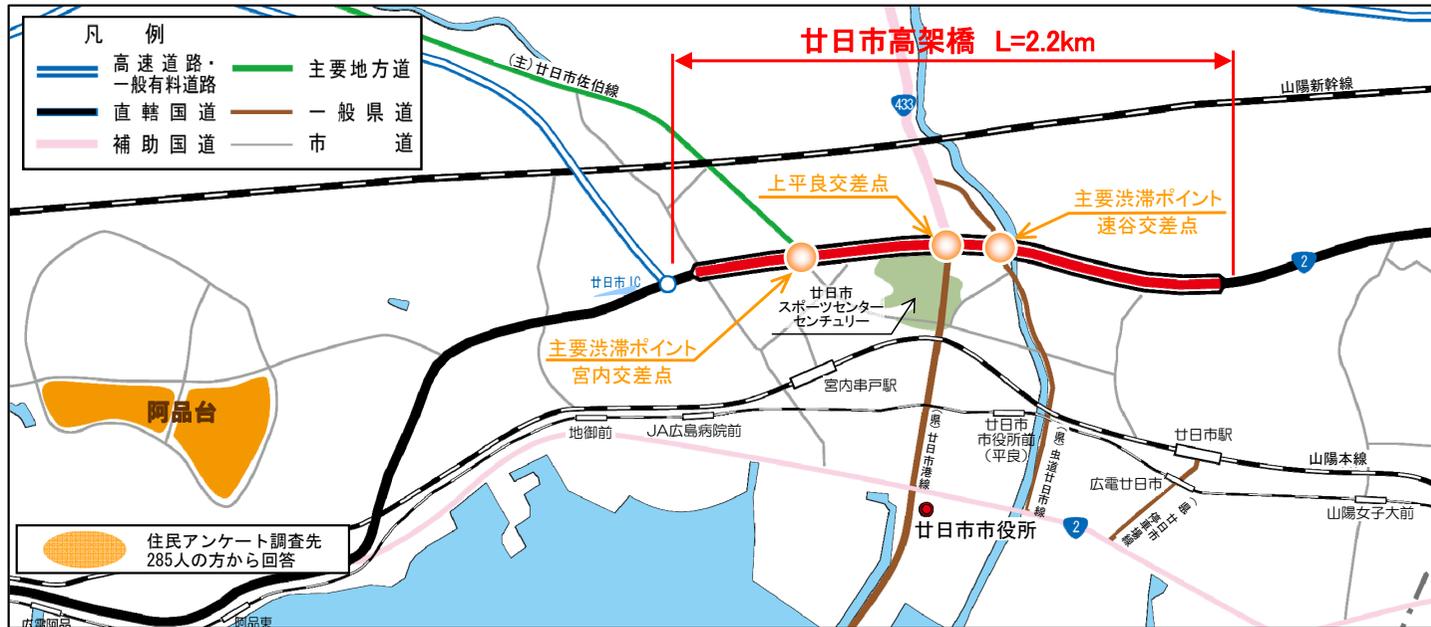
(周辺地域住民の60代女性より)

宮内等の交差点での右折が右折の信号を待たなくても容易にできるようになったのには驚きました。非常に便利になりました。

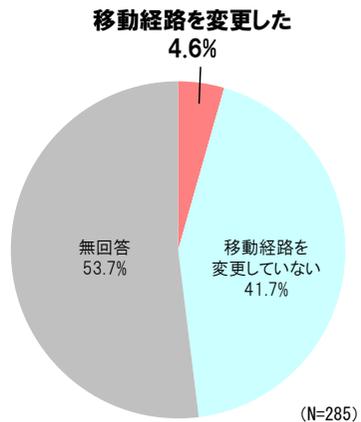
(周辺地域住民の60代男性より)

■廿日市高架橋の開通により生活に生じた変化について①

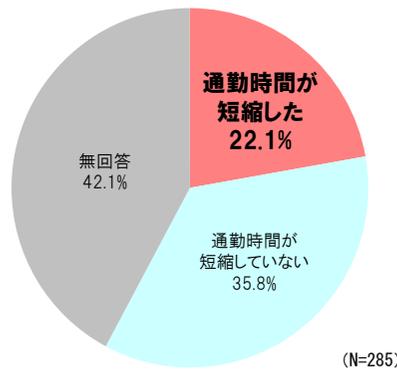
- ・通勤経路を変更したと回答している方は、約5%でした。
- ・しかし、通勤時間の短縮を実感している方は、その3倍近い約2割の方が実感しています。



通勤時の移動経路の変更



通勤時間の短縮



地域の声



特に朝の通勤時間帯の渋滞が解消され、ゆとりができました。

(周辺地域住民の40代男性より)

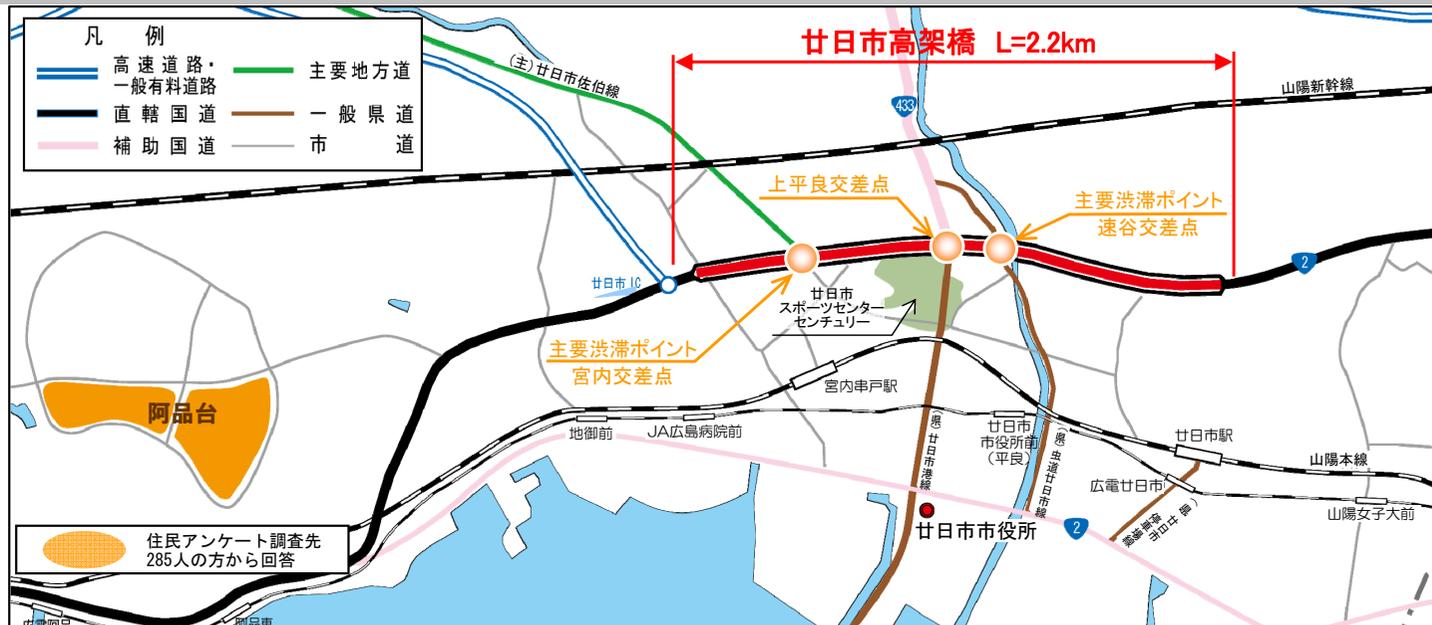


通勤が非常に楽になりました。車の燃費も良くなりました。

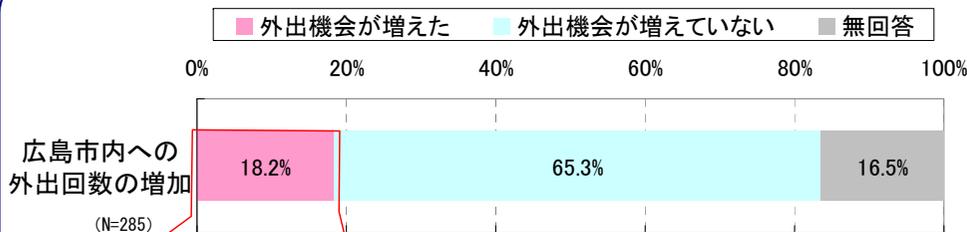
(周辺地域住民の60代男性より)

■廿日市高架橋の開通により生活に生じた変化について②

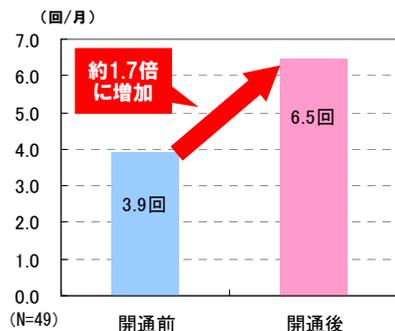
- ・買物・レジャー等に関して、約2割の方が広島市内などへの外出機会が増加したと回答しており、外出機会が増加したと回答したと方の開通後の平均的な外出頻度は、開通前の約1.7倍に増加しています。
- ・通院についても、約1割の方が広島市内の病院などへの通院機会が増加したと回答しています。



買物・レジャー等の外出機会の増加



【広島市内への外出頻度の変化】



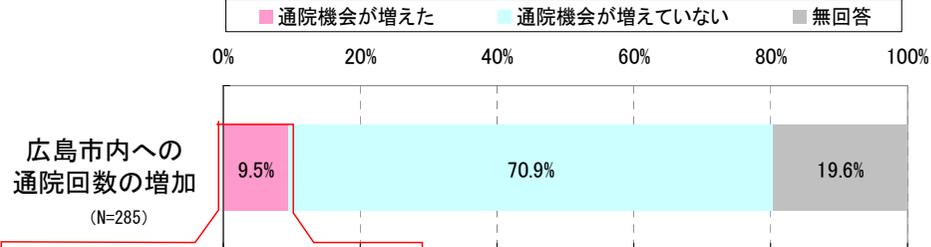
地域の声



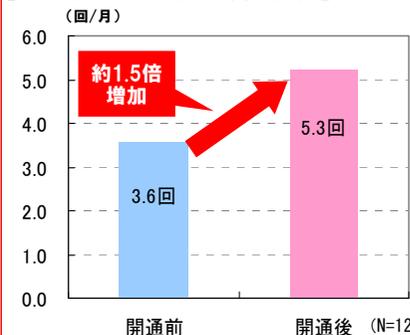
市内へ行く度スムーズに行き来できるので本当に有難いと思っています。気軽に市内へ行けます。

(周辺地域住民の50代女性より)

病院への通院機会の増加



【広島市内への通院頻度の変化】



地域の声

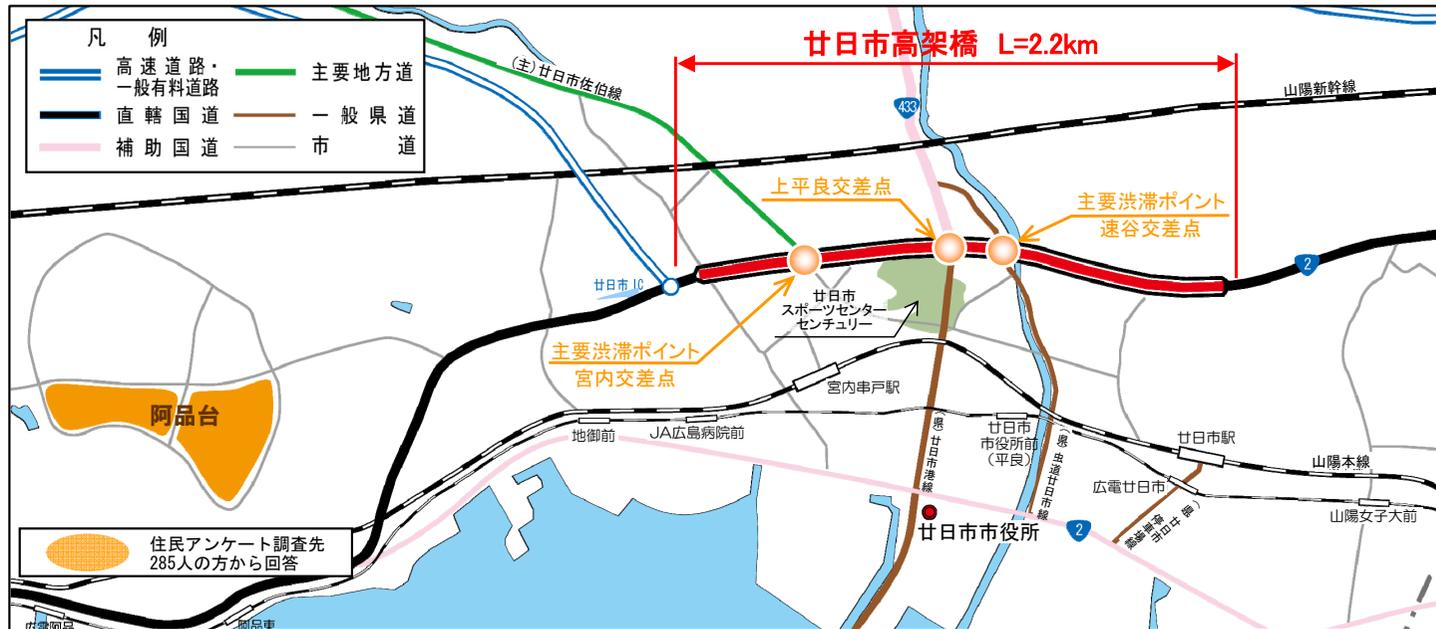
病院の予約時間に気がついていましたが高架橋が出来てからは、2ヶ所の交差点の渋滞を気にしなくなりました。



(周辺地域の70代以上の男性より)

■その他、廿日市高架橋の開通や西広島バイパスに対するご意見・ご感想

- ・廿日市高架橋が開通したことにより、交通事故の危険性が緩和されたという声が挙がっています。その一方で、構造の複雑さから標識の見易さや案内の充実を望まれています。
- ・また西広島バイパスの、広島市内の出口の混雑の解消を望む声も多く挙がっています。



地域の声(交通事故の減少について)

交通渋滞の解消はもとより、廿日市ICから広島方面へ向かう高速道から流入した車両と、2号線バイパスを宮島方面から広島方面へ向かう車両との並走部分が改善されたので、運転心理への影響は大きいです。交通事故減少について強く評価されるべきだと思います。



(周辺地域住民の70代男性より)

地域の声(案内標識について)

地元以外の人には高架橋の入口、高速の入口がわかりにくく、入口手前で停車する車があります。侵入路を示す標識をもう少し増やした方がいいと思います。



(周辺地域住民の60代女性より)

地域の声 (広島市内出口の混雑について)

廿日市から鈴ヶ峯トンネルまでの、朝のラッシュ時間帯の交通はスムーズになりましたが、その先の広島市内出口の渋滞の解消を望みます。



(周辺地域住民の60代男性より)